山陽小野田市　記者発表資料

報道関係各位	発信年月日	令和８年１０月９日	送付枚数（本紙含む）	１枚
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
埴生中学校	校長　大田　誠	教頭　金田　敦子	（0836）76-0033	

件名	**～埴生中学校３年生が修学旅行先の京都市で地域の魅力をＰＲ ～活動の成果を市長に報告します**

内　　容

埴生中学校の３年生が、修学旅行先の京都市内で行った地域の魅力発信活動について、市長に報告します。

記

１　日　　時１０月２８日（水）１６：３０～１７：００
２　場　　所　山陽小野田市役所市長応接室（山陽小野田市日の出一丁目１番１号）
３　主催者　山陽小野田市教育委員会学校教育課
４　概　　要

生徒たちは、修学旅行中の９月３０日（水）、京都三条会商店街コミュニティホールで、山陽小野田市名産品である「花の海」のいちごジャムを販売しました。ジャムの試食を提供しながら、地元住民や観光客に埴生地域の魅力を紹介し、用意した１００個を完売しました。また、「花の海」が品種改良したネモフィラの種を無料で配布しました。

埴生中学校では「私にできることはないか」を合言葉に、様々な教育活動に取り組んでいます。その一環として、総合的な学習の時間では、地域課題を学習課題として探究し、地域の魅力創出・魅力発信する活動を行っています。こうした学びを通して「郷土に誇りと愛着を持ち、地域の貢献する子」の育成を目指しています。

生徒たちは、２年前から、学校運営協議会で寄せられた「花の海の魅力を生かして、埴生のよさを発信し、地域を活性化してほしい」という願いを受け、地域の方々と話し合いを重ねて準備してきました。これまでに、いちご生産者の講話や収穫体験、販売計画の作成・準備を行い、「埴生ぎおんふるさと祭り」ではプレ販売にも取り組みました。

修学旅行先での販売では、ＲＭＯの方の声かけを受け、本校の卒業生が会場を訪れ、生徒たちを応援してくださいました。生徒たちは、訪れた人々との対話を通して地域の魅力を伝えるとともに、卒業生がふるさとを大切に思い、生徒たちを応援する姿に触れました。人の温かさや、ふるさとへの思いを行動に移す姿から、生徒たちは目指したい大人の姿、あこがれる大人の姿に触れることができました。

市長報告の当日は、販売を担当した生徒代表と、教材開発や活動を支援した学校運営協議会会長が訪問し、活動の様子や成果を報告します。取材をよろしくお願いします。

FAX 発信者：山陽小野田市協創部シティセールス課
電話（0836）82-1148 FAX（0836）83-9336